



木曽川源流の里 木祖村

広報

きそ



木祖村
イメージキャラクター
“源流の源気くん”

2026
9

No.398

令和8年
9月24日



ポケモンマンホール「ポケふた」を藪原宿に設置しました

世界的な人気を誇るゲーム『ポケットモンスター』シリーズのキャラクターがデザインされたマンホール蓋「ポケふた」が、長野県内6市町村に初めて設置されることとなり、木祖村も設置自治体の一つとして選定され、令和8年7月31日(金)に除幕および設置式を開催しました。

当日は、とちのみ保育園のつくし組の皆さんをはじめ、村民やポケモンファンの皆さんに見守られながら「ポケふた」の除幕を行い、藪原宿アーティストパークへ設置しました。

木祖村の新たな観光誘客の目玉として、村民の皆様や子どもたち、そして全国各地から訪れる多くの観光客の皆様にも長く愛されることを願っております。

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

今月の主な内容

- | | |
|--|---|
| ・ 村長コラム 2P | ・ 源流のもりクラブニュース 15P |
| ・ 防災に対する木祖村の取り組み 3P | ・ 木祖村地域おこし協力隊員の2人から
皆さんへのお便り 16P |
| ・ 藪原駅前に新しい観光の拠点を建築します 4P | ・ 伊藤一生の恋愛コラム&活動報告 17P |
| ・ 生活道路における自動車の法定速度が
引き下げられます 5P | ・ 観光協会だより 18P |
| ・ 令和7年度決算報告 6~9P | ・ 自衛官等募集案内 19P |
| ・ 令和8年度木祖村二十歳を祝う会 10~12P | ・ 保育園&子育て支援センターだより 20P |
| ・ 公民館だより 13P | ・ 放課後児童クラブ日記 21P |
| ・ 木祖村郷土館だより 14P | ・ お知らせ 22、23P |

村長コラム

菰原改良トンネル工事 着工に想う



平成 29 年（2017 年）に国により事業着手された国道 19 号菰原改良事業がいよいよ本丸のトンネル工事に着手することになり、7 月に村主催の着工を祝う会と受注者主催の安全祈願祭が行われました。

トンネル工事が本格化し、数年後の完成に向けて大きく動き出したことを大変嬉しく思います。

改めて申し上げるまでもありませんが、現道区間はいくつもの危険な沢があり、実際令和のはじめには何度か土砂流出による通行止めが発生していますし、累積雨量が 170 ミリを超えると事前通行規制がかかり、通行止めとなります。

また、急峻な地形から雪崩の危険もあり、住民の皆様の生活道路として、また観光や物流における重要路線として対策が望まれてきたところです。

木曽地域には当菰原地区と南木曽町の賤母地区に雨量規制区間があり、「大雨が降ると木曽は危ない」といったイメージを持たれていたのではないかと思います。その一つが解決に向けて動き出したことは大きな一歩であると感じています。

この事業により、村内には残土運搬のダンプが走り、住民生活に少なからず影響があるかと思いますが、発注者である国土交通省飯田国道事務所や受注者である㈱安藤・ハザマと緊密に連携し、影響を最小限に抑えるよう取り組んでまいりますので、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

社会には様々なインフラがありますが、仮に災害に見舞われてもきちんと物資が届く、応援の方が来てくれるといった観点からは、道路は極めて重要なインフラであると思います。



先日発生した熊本地震により、多くの道路が損傷し、住民生活に大きな支障が生じている状況が報じられました。

現在、村の道路管理は、維持修繕が中心となっていますが、もしもの時にどの道路を使って何をするか、その道路が使えなければ代わりにどうするかといったことを常にシミュレートし、備えていくことの大切さを感じた出来事でした。

村 長 奥 原 秀 一

9月1日は防災の日。自然災害に備えましょう

～防災に対する木祖村の取り組み～

毎年のように発生する、大雨、台風、地震等による被害。7月に熊本地方で震度7の大地震や8月に千葉県等で記録的な大雨が発生しています。こうした自然災害から命を守るためには、日頃から防災知識を身につけて備えておくこと、そして災害発生のおそれがある場合には、速やかに防災情報を確認して迅速に避難することが重要です。

災害はいつどこで発生するか分かりません。「自分自身の命は自分で守る（自助）」ことが基本です。この機会に、ご家庭での非常用持ち出し袋や備蓄品のチェックを行ってみてはいかがでしょうか。



木祖村の取り組み

災害時の情報提供について

村では、避難情報や道路の通行状況などの防災情報を、防災行政無線、音声告知端末、村公式LINE、村ホームページ、ケーブルテレビ、シン・オートコールなど、多様な媒体を活用して迅速にお届けしています。

避難所・避難場所について

木祖村には指定避難所が29か所、指定緊急避難場所が32か所あります。詳しい開設場所や位置については、「木祖村木曽川沿川洪水ハザードマップ」や「木祖村防災マップ」をご確認ください。

木祖村の備蓄品について

村では、転作研修センター、老人福祉センター、菅公民館の3か所に防災倉庫を設置し、飲料水や食料品、毛布、石油ストーブなどを備え付けています。昨年度は洋式マンホールトイレ、段ボールベッド、避難用テント、乳幼児・高齢者用おむつなどを拡充しました。今年度は気化式冷風機、ジェットヒーター、簡易ベッドなどを順次導入・配備する予定です。



自治会への防災備蓄品購入補助金について

村内ほぼすべての自治会でも独自に防災倉庫を設置しています。村では、自治会が購入する防災備蓄品に対して、購入金額の5分の4（限度額4万円）を補助しています。

木祖村総合防災訓練を実施しました

8月23日(日)に木祖村総合防災訓練を実施しました。今年は風水害を想定し、「災害時住民支え合いマップ」をもとに避難所への避難訓練を行いました。

避難完了後は各避難所において、新たな防災気象情報の学習会をはじめ、地区に応じた防災備品の設営体験、非常用発電機の実証実験、身近なものを活用した応急担架・搬送訓練、マップの見直しなどを実施しました。今回の訓練には約800人の皆様に参加していただきました。ご協力ありがとうございました。



藪原駅前に新しい観光の拠点を建築します (令和8年度末竣工予定)

木祖村の玄関口であるJR東海藪原駅前に、観光案内と公共交通機能を一体化させた「観光・公共交通連携拠点」を整備いたします。村内の観光情報と交通サービスをワンストップでご提供し、来訪者の皆さまの快適な周遊をサポートします。

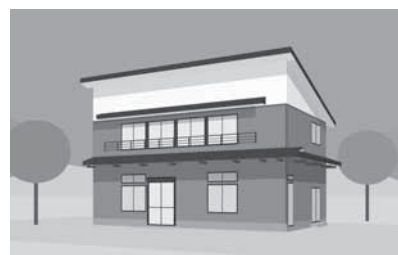


現観光案内所



現交通事業所

駅前空き家
跡地に集約



主要な機能と取り組み

観光・交通情報の一括ご案内

観光スポット・体験コンテンツ・飲食店・宿泊施設・特産品情報に加え、公共交通の運行情報を一箇所で分かりやすくご案内します。



▶ 円滑な二次交通の利用支援

施設内にはタクシー会社も。電車でお越しの方の目的地までのスムーズな移動をサポートします。

▶ 地域の魅力発信と周遊の促進

村内の見どころや特産品を「見る・知る・買う」機会を創出し、木祖村をより深く楽しんでいただける環境を整えます。

この事業は地域未来交付金を活用しています

地域未来交付金とは、地方の大きな伸び代と地域特性を最大限に活かし、地場産業の付加価値向上等を通じて、地方の暮らしの安定を実現し、「強い経済」を構築するためのものです。地方公共団体の自主性と創意工夫に基づく地域独自の取り組みを、計画から実施まで後押しすることを目的に、内閣府が地方自治体を支援する交付金です。

事業検証

事業検証については、竣工後の令和9年度の実績を令和10年度に取りまとめのうえ、公表を予定しています。



生活道路[※]における自動車の法定速度が引き下げられます!!

※ここでいう「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などがない道路のことです。

令和8年9月1日
改正道路交通法施行令施行

60 km/h → 30 km/h



▼ 以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです ▼

1

道路標識又は道路標示による中央線又は車両通行帯が設けられている一般道路



2

道路の構造上又は柵その他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路



3

高速自動車国道のうち、本線車道並びにこれに接する加速車線及び減速車線以外のもの

4

自動車専用道路



◆道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識により最高速度が40km/hと指定されている生活道路では、最高速度は30km/hではなく40km/hとなります。
◆決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走りましょう。

警察庁・都道府県警察

令和7年度 決算報告

※万円単位での四捨五入のため、合計数値等が不突合となっている場合があります。

☆一般会計

歳入	歳出	差引
34億461万円	33億945万円	9,516万円

令和7年度は
約9千万円余の黒字決算

☆特別会計

特定の収入を特定の事業に充てる会計で、歳入・歳出を事業内でやりくりしています。

事業名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	2億9,994万円	2億9,740万円	254万円
後期高齢者医療制度	5,621万円	5,560万円	61万円

☆事業会計

令和2年度より地方公営企業会計基準に則った会計制度が適用されています。

【簡易水道事業会計】

1. 収益的収入及び支出

区 分		決 算 額
収 入	簡易水道事業収益	1億7,558万円
	営 業 収 益	2,575万円
	営 業 外 収 益	1億4,586万円
	特 別 利 益	397万円
支 出	簡易水道事業費	1億5,548万円
	営 業 費 用	1億3,295万円
	営 業 外 費 用	1,062万円
	特 別 損 失	1,191万円

2. 資本的収入及び支出

区 分		決 算 額
収 入	資 本 的 収 入	6,170万円
	企 業 債	5,790万円
	国 庫 補 助 金	380万円
支 出	資 本 的 支 出	1億5,235万円
	建 設 改 良 費	1億 645万円
	固定資産購入費	178万円
	企業債償還金	4,412万円

【下水道事業会計】

1. 収益的収入及び支出

区 分		決 算 額
収 入	下水道事業収益	1億6,854万円
	営 業 収 益	4,387万円
	営 業 外 収 益	1億2,460万円
	特 別 利 益	7万円
支 出	下水道事業費	1億6,451万円
	営 業 費 用	1億5,113万円
	営 業 外 費 用	1,295万円
	特 別 損 失	43万円

2. 資本的収入及び支出

区 分		決 算 額
収 入	資 本 的 収 入	8,920万円
	企 業 債	220万円
	他会計補助金	8,251万円
	国 庫 補 助 金	35万円
	負 担 金 等	414万円
支 出	資 本 的 支 出	1億4,178万円
	建 設 改 良 費	564万円
	固定資産購入費	36万円
	企業債償還金	1億3,578万円

☆基金

条例で定められた目的・使途に使うお金

区 分	現 在 高	増減率 (前年度比)
財政調整基金	15億6,943万円	1.1%
減 債 基 金	887万円	0%
特定目的基金	7億5,041万円	△2.6%
定額運用基金	5,115万円	0.0%
合 計	23億7,986万円	△0.2%

☆村債

国や金融機関から借り入れる資金

区 分	残 高	増減率 (前年度比)
一 般 会 計	27億1,042万円	△ 3.4%
簡易水道事業	11億8,564万円	1.2%
農業集落排水事業	1億9,208万円	△19.3%
公共下水道事業	4億1,148万円	△17.3%
合 計	44億9,962万円	△ 4.8%

一般会計における村債（村の借金）の残高は27億1,042万円（村民一人当：111万円）で前年度より9,421万円減少（村民1人当は1万円減少）し、基金（村の貯金。定額運用基金は除く）の残高は23億2,872万円（村民一人当：95万円）で前年度より398万円減少（村民一人当は2万円増加）しました。

☆令和8年3月31日現在の住民基本台帳に基づく人口（2,438人）から算出しています。

村のお財布状況を評価すると？



村のお財布は大丈夫？

赤字や資金不足がなく、健全に運営されています。

この数値を超えると「危険信号」。健全化へ向けた取り組みが必要となります。

指 標	どんな比率を表すの？	木祖村	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	全ての会計（一般会計、特別会計、公営企業会計）の赤字の割合	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	8.2%	25.0%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	該当なし	350.0%
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の大きさを示す割合	資金不足なし	20.0%

木祖村は赤字や資金不足がないため、実質公債費比率を除く全ての項目で数値が算出されませんでした。また、実質公債費比率についても危険度を示す25%を下回っており、村の財政は健全といえます。



一般会計決算をグラフで見ると

歳入

34億461万円

自主財源 9億1,861万円

依存財源 24億8,600万円

村税
(村民税や固定資産税など)
(5億2,794万円)

その他
(財産貸付収入や使用料など)
(3億9,067万円)

地方交付税
(所得税や酒税等の国税の一部が、人口や面積などに応じて地方へ交付されるもの)
(17億1,450万円)

村債
(村が事業を行うために借り入れたお金)
(3億770万円)

国庫支出金
(国からの補助金や負担金、交付金)

県支出金 (県からの補助金や負担金、交付金)

その他

固定資産税は味噌川ダムの償却資産税の減少により減収が続いていますが、村民税は個人村民税が個人所得等の上昇に伴い増収となり、村税全体では前年度より微増となりました。

内訳
繰入金 1億3,641万円
繰越金 4,192万円
諸収入 1億4,324万円
財産収入他 6,910万円

最も大きな割合を占める地方交付税は、前年度と比べ5,391万円の増額となりました。内訳として、普通交付税が6,930万円増額となったものの、特別交付税は1,539万円減額となりました。

もっとも多く借り入れた地方債は過疎対策事業債(2億6,570万円)で、スキー場降雪設備設置工事(9,300万円)、蒲沼橋改修工事(2,000万円)、移住者用住宅改修工事(2,000万円)等に充当しました。

国庫支出金は地方創生臨時交付金や物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金、障害者自立支援事業に係る負担金が主なものですが、令和7年度は道路メンテナンス事業費補助金(2,125万円の減額)や低所得者支援及び定額減税補足給付金事業補助金の減額により減となりました。県支出金は障害者自立支援事業負担金や福祉医療費給付事業に係る補助金が主なものですが、農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金や森林環境直接支援事業補助金の減額により、前年度より減となりました。

歳出

33億945万円

総務費
(7億7,244万円)

民生費
(6億559万円)

公債費
(4億1,074万円)

土木費
(3億7,183万円)

教育費
(2億5,994万円)

商工費
(2億4,499万円)

衛生費
(2億1,649万円)

農林水産業費
(1億8,608万円)

消防費
(1億2,899万円)

その他

主な事業
ひまわり号・たんぼぼ号の運行事業 (4,512万円)
移住定住促進事業 (2,994万円)
空き家対策推進事業 (1,729万円)

主な事業
障害者自立支援事業 (1億1,087万円)
保育所運営経費 (1億421万円)
介護保険事業(木曽広域連合負担金) (6,779万円)
後期高齢者医療制度事業 (5,019万円)

主な事業
道路施設長寿命化事業 (7,672万円)
村道冬期管理費 (4,682万円)
下水道事業繰出金 (9,146万円)
村道味噌川線改良工事 (2,928万円)

主な事業
特別支援教育支援員 (901万円)
スクールバス運行業務 (1,586万円)
木曽文化公園運営に係る広域連合負担金 (1,123万円)

主な事業
国設第1グレンデスノーマシン整備工事 (1億369万円)
木祖村観光協会交付金 (2,539万円)
プレミアム商品券発行事業補助 (600万円)

主な事業
簡易水道事業会計繰出金 (9,920万円)
各種検診事業 (606万円)
予防接種事業 (792万円)

主な事業
下水道事業会計繰出金 (6,688万円)
塩沢団地搬出間伐事業 (821万円)
農山漁村振興交付金事業 (1,015万円)

主な事業
木曽広域消防負担金 (7,180万円)
長野県防災行政無線衛星系更新工事負担金 (1,202万円)

村民1人당당りに使われたお金は？

合計 約 1,357,000円

高齢者福祉・
児童福祉等の充実
(民生費)
約 260,000円

道路や橋りょうの
整備
(土木費)
約 201,000円

行政の運営、
地域自治の推進等
(総務費)
約 271,000円

村債の返済
(公債費)
約 168,000円

商工振興、観光振興
及び施設整備等
(商工費)
約 123,000円

予防接種、各種検診、
健康増進等
(衛生費)
約 89,000円

教育の充実
(教育費)
約 107,000円

その他
(農林水産業費、
消防費、議会費 等)
約 138,000円

☆令和8年3月31日現在の住民基本台帳に基づく人口(2,438人)から算出しています。

☆地方財政状況調査等資料の数値により算出しています。

木祖村の家計簿 (もし木祖村が年収400万円の家庭だったら)

村の予算は金額が大きすぎて、実感がわかないかもしれません。そこで、一般会計予算を約800分の1の額にして、家計簿(年度分)に例えてみました。

【収入】

給与 (村税・分担金・負担金、使用料、手数料)	658,000円
貯金からの引き出し (繰入金)	160,000円
前年度からの繰越 (繰越金)	49,000円
雑収入 (諸収入、財産収入)	212,000円
他に頼らないお金 27.0%	
親からの仕送り (地方交付税、国・県支出金等)	2,559,000円
ローン借入れ (村債)	362,000円
合 計	4,000,000円

【支出】

食費 (人件費)	792,000円
医療費、学費 (扶助費)	261,000円
ローン返済 (公債費)	496,000円
光熱水費、日用品の購入費 (物件費)	613,000円
自宅の増改築・修繕 (維持修繕費、投資的経費)	710,000円
子どもへの仕送り (繰出金)	164,000円
自治会費、その他会費 (補助費)	855,000円
貯金 (投資・出資・貸付金)	109,000円
合 計	4,000,000円

- あいさ
笑顔で
- 常にな
な声か
- お待
専門
- すい
すい快
- 個人
払いし
- 服装
僕を招
- 誰に
いただ
- 整理
片内環
- 電話
忘断
- 一
全



広報きそ398号 **10** 令和8年9月24日発行

来賓ご祝辞



栗屋議会議長



恩師の西村先生

二十歳の主張

2名の方が二十歳の主張を述べました。



栗屋 奏汰さん

栗屋奏汰さんは、今まで失敗を多くしてきたことを受け、失敗でしか気づけないことや、成功でしか分からないこともあると捉え、「恐れず今まで前向きに挑戦をしてこられたことは、支えてくれた家族、友達、帰って来られる木祖村など恵まれた環境があったからこそ。そのことに感謝をしたい。

また、一つの疑問に触れ、大人に近づいた実感がまだなく、大人とは自分で気づいたり年齢で決まるものではないと感じている。今まで支えてもらった両親や村の人達など自分が大人だと思う人達を目指し、自分のできる挑戦をして失敗や成功により、立派な大人を目指して頑張りたい」と抱負を述べました。



市川 愛莉さん

市川愛莉さんは、20歳になり大人の責任を感じつつも大人になり切れていない今の心境として高校、短大での話をしながら、二十歳の思いを語ってくれました。「自分は接客する仕事には向いていないと思い就活をしていたが、流れの中で現在はメガネ販売の会社で接客をする仕事に就いている。接客をする難しさと技術や知識を覚えて、早く一人前になれるよう現在は頑張っている」と、今まで育ててくれた親への感謝を伝えながら、将来への抱負を語っていただきました。

記念品授与

二十歳になられた記念としてお六櫛、名前入りストラップ、フラワーマグネットクリップの記念品の他、実行委員の皆さんにご苦労いただき記念冊子を作製しました。



座談会



席を移動し顔を合わせながら車座になり、近況や木祖村への思いなどを一人ずつ述べていただきました。

続いて、青木教育長より平和の希求について説明の後、平和を願う黙とうを行い、村歌「源流よ 永遠に」の斉唱、田中副議長の万歳三唱、渡辺副村長より閉会の言葉を申し上げ閉会となりました。この会には父母等の出席も可能とし、9名の方に参加いただきました。座談会では、みんなが頑張っている声と、発言をいただいた父母の皆さんの心配と期待に寄せる親心を聞き、二十歳を迎える皆さんの心にも響いたのではないのでしょうか。



公民館だより

6月からの講座の報告および今後開講する講座のご案内になります。多くの皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

陶芸教室は制作から本焼きまで前期分が終了しました。後期が8月20日(木)から始まります。

ボッチャ大会&ニュースポーツ体験を6月13日(土)に開催し多くの多世代の皆さんに参加いただきました。

■6/11(木)～陶芸教室始まりました



制作風景です



■ボッチャ大会&ニュースポーツ体験



公民館講座今後の予定

ふるさと発見講座	10月3日(土)	人権講演会	11月10日(火)
手話入門講座	10月14日(水)・11月18日(水)	eスポーツ体験講座	11月25日(水)～
家族みんなで防災ディキャンプ	10月17日(土)	星空観望会	11月28日(土)
薬膳で元気もりもり	10月25日(日)・11月14日(土)	フラワーアレンジメント講座	12月9日(水)
県内研修(平和学習)	11月6日(金)		

分館だより

小木曽分館

6月19日(金)に、数原分館との共催でマレットゴルフ大会を開催し、午後からはカラオケ大会を行いました。また、7月20日(月)には奥木曽湖水上アクティビティを開催し、大勢の皆さんにご参加いただきました。奥木曽湖の美しい景色に囲まれながら、夏の暑さを忘れる楽しいひとときを過ごしました。



数原分館

●6/20(土)「きそむら編み会」

始まりました。

●6/25(木)「コーヒー講座」

受講生全員の笑顔があふれていました。



コーヒー講座

●7/20(月)

「運営委員研修旅行」

中村キースヘリング美術館、ハケ岳アルパカ牧場などを見学しました。

●8/8(土)「昆虫ライトトラップ」

雨降りでトラップの仕掛けはできませんでしたが、来てくれた方にはカブトムシ・クワガタのプレゼントを行い子どもたちが喜んでくれて良かったです。



カブトムシ・クワガタプレゼント

菅分館

6月28日(日)に第1回目の麻雀教室を行いました。参加者が少なく一卓のみでしたが、楽しい場となりました。7月4日(土)に菅公民館の清掃を行いました。今後もお祭りや敬老会等の使用のため整備を行っていきます。



吉田分館

7月19日(日)に林道の草刈りと花壇の手入れを行いました。暑い日が続いておりましたが朝の涼しいうちに作業を終える事が出来ました。草木の伸びは早いのですが無事にお盆を迎える準備も整い、皆様に感謝御礼申し上げます。有難うございました。





木祖村郷土館だより



「お六櫛だれでも挽き体験とお六櫛みがき体験」開催中！

木祖村郷土館では、企画展関連イベントとして「お六櫛だれでも挽き体験」と「お六櫛みがき体験」を開催しています。

お六櫛だれでも挽き体験 …体験日：10月17日、11月15日 時間：10時～12時

職人さんのアドバイスを受けながら櫛挽きができます。国の無形民俗文化財に選択された技術を体験してみませんか。この機会にあらためてお六櫛に触れてみると、新しい発見が見つかるかも？ ご参加お待ちしております。

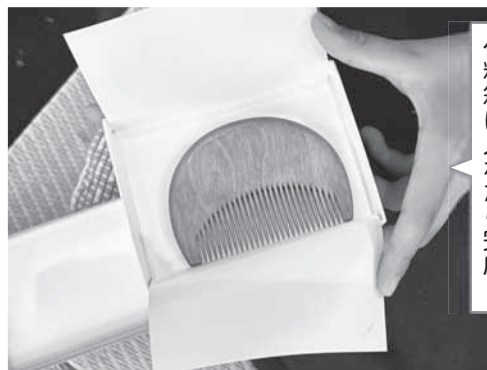


お六櫛みがき体験

好きな形の櫛をひとつ選んで、貝や骨など昔のみがき道具を使いながら、仕上げみがきを体験できます。職人さんが丁寧に教えてくれるので、こどもから大人までどなたでもご参加いただけます。みがいた櫛はお持ち帰りいただけます。



初めて骨や貝を使って
みがいたよ



みがいた櫛を
化粧箱に入れたら完成！

お申込みはこちらから▼

体験日：10月25日、11月22日 時間：①13時～ ②15時～

参加無料（各回定員5名）＊定員に達した場合、予告なく予約を終了する場合があります。

ご予約は電話（☎ 36-3348：木祖村教育委員会）または QR からお申込みください▶



お問い合わせ 木祖村教育委員会事務局 ☎ 36-3348
木祖村郷土館（火～日曜日 9：00～16：00）月曜休み

NEWS
1

源流夏祭りに出店しました

8月1日(土)に開催された源流夏祭りに源流のもりクラブも例年通り出店しました。

ブースでは体組成計（体脂肪率など）による測定、握力測定、キャッチング・ザ・スティック、バランスボールチャレンジ体験を行いました。握力測定コーナーでは子どもたちから年配者までの幅広い方が測定を行い、体組成計では年配の方を中心に熱心に説明を聞いていました。体験コーナーは子どもたちに人気があり、大いに盛り上がりを見せていました。



NEWS
2

森下つば実さん表敬訪問について

8月10日(月)に木祖中学校出身で日本大学在学中の森下つば実さんが役場に来庁し、昨年度のスキー大会等の活動報告やこれからの目標などについて語られました。令和7年度はインターハイや国スポに出場、さらには海外遠征など経験してきたうえで、「何よりもふるさと木祖村の皆さんからいただいた支援に感謝するとともに、技術的な課題も見えてきて目指す大会に向けこれからも頑張っていきたい」と感謝と決意を話されていました。出席者からはさらなる活躍に向けて激励の言葉を送りました。



お問い合わせ

木祖村総合型スポーツクラブ事務局 ☎ 36-3500 (まめのわ内 月・水～金曜日9:00～17:00)
まめのわフィットネスルーム…月・水～土曜日9:00～21:00、日曜・祝日9:00～17:00
まめっとカフェ……………月・水～金曜日9:00～17:00 (ラストオーダー16:30)

木祖村地域おこし協力隊員の2人から皆さんへのお便り

木祖村にお住まいの皆さまへ

現在、木祖村では井上・栗葉の2人の隊員が活動しています。伝統継承・木工振興、それぞれのテーマをもって、木祖村の課題解決や地域力の維持・発展のため、日々励んでおります。この“お便り”では、その活動や日常を「地域の皆さまに知ってもらいたい！」という思いのもと、お手紙をしたためるように、紹介します。

木祖村の木工振興と向き合い、活動を続ける

栗葉 久義 隊員より



朝夕の風にどこか涼しさが混じり始め、少しずつ秋の気配が漂う9月となりました。夜が長くなるこれからの季節は、おうちで過ごすひとときや、家族で灯りを囲む時間が何より愛おしく感じられる時期でもあります。忙しい夏を慌ただしく過ごし『おかげさまで忙しくさせてもらってます』と言ったところです。厳しい暑さと湿気を一緒に乗り越えてくれた部屋の木製家具や民芸品や道具たち。秋の入り口こそ、日頃の感謝を込めた簡単なお手入れに絶好のタイミングです。やり方はとてもシンプルで、硬く絞った柔らかい布で手垢やホコリを拭き取り、乾いた布でから拭きをするだけ。オイル仕上げの製品であれば、天然オイルや家具用ワックスを薄く塗り伸ばして磨くように拭き取ってあげることで、木肌に潤いが戻り、しっとりとした深みのある表情を取り戻してくれます。

天然の木で作られた家具は、手をかけ、直しながら使い込むほどに味わいを増していきます。暮らしの歴史やご家族の思い出を刻み込みながら、30年、50年と時を重ねて風合いを育てていけることこそが、木製品と暮らす本当の醍醐味と言えます。秋の夜長、やわらかな灯りのもとで、手元にある木の製品や家具にそっと触れてみませんか。少しの手間をかけることで愛着はさらに深まり、毎日の暮らしをいっそう温かく彩ってくれるはずです。

伝統工芸「お六櫛」の技能継承・発展に取り組む

井上 慧 隊員より

ようやく暑い夏が終わり涼しくなってきました。

8月の源流夏祭りではステージで1人でサックスを演奏するなどしたんですが、聴いていただけたでしょうか？

7月20日から『木曾のお六櫛展』が木祖村郷土館で開催されていて、展示物や磨き体験、手挽き体験を目当てに木祖村に来てくれるお客さんが増えました。

自分の担当は磨き体験と手挽き体験の講師としてやり方を教えているのですが、教える事はなかなか難しいなと感じます。今回の企画展での体験は作業の手順を教えるだけではなく「楽しい体験」を提供しなければならないと感じていて、説明が長くならないように、完璧を求めないように等いろいろと考えながら説明しています。また、貝や骨を使ったつや出しなども体験してもらい皆さん驚かれています。体験したことのない方は予約制ではありますが是非体験しに来てください。

この『木曾のお六櫛展』ですが12月25日までやっているの、多くの人に来ていただけたらと思っているので木祖村外の方に声を掛けて見に来ていただけると嬉しいです。



GROWモデル

婚活パーティーやイベントのあとに、「楽しかった〜」「盛り上がったな」だけで終わって何回も参加して疲れてしまっている方へ、結果を出すために重要なことをお伝えしようと思います。

皆さんご存じの通り、ぼくは全国のイベントでいっせーと一緒に木祖村のPRをしております。ぼくといっせーは「木祖村を知ってもらう」ことを目標にしています。そして目標を達成するためにイベントに参加する前は毎回小さな目的を決めて、PR内容を考えてからイベントに臨んでいます。例えば今日のイベントは雰囲気大人っぽいので、ふるさと納税の「お酒」を紹介しようと思って参加する感じです。あとは実際にお客さんの反応をみながら紹介方法を変えて、イベントが終わったらどういう反応だったかをまとめます。それを見ながら次はどうかを考えるという感じですね。

では、これを婚活パーティーでやってみるとどうなるか。まず、求める結果を「自分と合う

人と連絡先を交換する」とします。次に、今回のパーティーはどんな感じなのかを調べて、話しかけるネタとかきっかけを考えておきます。年齢層が高めの会なら、仕事の話から入ってみるとか。あとは話をしてみ、相手の反応だったり、連絡先を交換できたのかなどを終わった後に振り返ります。メモとかしておくといいですね。次のパーティーを選ぶときとか参加するときに活用できます。

実はこれはビジネスコーチングというGROWモデルというものでして、目標を決めて、現状を調べて、やり方を考えて、やってみて振り返るという結果を出すためには大事なことだったりします。

冒頭の話に戻りますが、「楽しかった」で終わるのも全然アリです。ただ、目的を決めずに感想だけで終わらせてしまうと、そのまま同じ結果を繰り返して疲れてしまうことにもなりかねないですね。ビジネスっぽい考えかもしれないですが、ゴールをイメージして目標を決めると上手くいきやすいのでお勧めです。

ただ、ビジネス的な考えばかりだと楽しめなくなることもあるので、たまにはビジネス的な考え方も面白いくらいの参考にさせていただけると嬉しいですね。

いろいろ考えたり、楽しみながら色々なテクニックを試してもらえると嬉しいです。

伊藤さんへの質問や相談を募集しています。

「婚活イベントに参加しても上手くいかない…」、「気になる人と仲良くなりたい」などのお悩みがある方はメールにてご相談ください。伊藤さんが丁寧に答えします！

ご希望の方は右のQRコードよりメールをお送りください。

※QRコードを読み取るとメール作成画面になりますので、お悩みをご記入の上、送信してください。匿名での相談もOKです。

※回答には少しお時間をいただきますので、ご了承ください。



★活動報告

北海道、大阪、愛知でイベントに参加しPRしてきました。夏は北海道ではふるさと納税をPR、大阪・愛知では観光地や特産品のPRをメインで行いました。また日進市からの依頼で日進市の道の駅で物産展に参加し木祖村の特産品を販売してきました。木祖村の品が各所で人気で嬉しかったです。

また全国のイベントで出会う方たちに向けて、木祖村の観光地や特産品を楽しみながら知ってもらおうと木祖村紹介用に3Dアクションゲームを作りました。誰でもスマートフォンでプレイできますので是非遊んでください。QRコード読み込み、またはいっせーのHPからアクセスできます。協力していただいた観光協会さんに感謝です。

前号で活動まとめにも書いて頂きましたが、ふるさと大使としての活動は10月15日で終了となります。約2年ではありましたが活動を応援して頂いた方々ありがとうございました。



木祖村観光協会では、木曽川の上下流交流の繋がりを通じて、今年も多くの交流事業やイベントに関わっております。5月30日のローカルSDGsツアーを始めとして、木曽岬中学校林間学習、木曽川さんありがとう、サマーとりっぷなど幾つもの事業において、感動と想いを繋げてきました。村民の皆様におきましても交流先市民の皆様を温かくお迎え頂き、誠にありがとうございました。これから秋にかけて、まだまだ事業は続きますので、引き続きよろしくお願い致します。

また、木祖村村民センターには、サマーとりっぷにおける子どもたちのグループワークの展示を行っております。村民センターにお越しの際には、お気軽にご観覧をお願いいたします。

今後の予定（何らかの形で観光協会が関わるもの）

- ・ 9月5日(土)・6日(日) 木祖村友愛会満喫ツアー
- ・ 10月17日(土) JR東海さわやかウォーク
- ・ 10月20日(火)・21日(水) 知多市職員研修の水木沢研修（予定）
- ・ 10月31日(土) 名古屋市ローカルSDGsツアー
- ・ 11月28日(土) 味噌川ダム30周年記念式典イベント



サマーとりっぷ

マス堀み



サマーとりっぷ

カヌー体験



木曽岬中学校

ふれあい館ダム見学



サマーとりっぷ

子どもたちのグループワーク展示

お問い合わせ (一社) 木祖村観光協会 ☎ 36-2543

自衛官等募集案内

皆さんは、自衛隊の仕事を知っていますか。

国家を守る公務員。それが、自衛官です。

領土・領海・領空の領域から国家の平和と独立を守るのが自衛官の使命です。災害時には救援活動を行い、医療等の対応だけでなく、海外での国際平和協力活動なども行います。

自衛隊で働くということ

陸・海・空の領域、戦車や艦艇、航空機を扱う分野から人事・総務まで、自衛隊には多彩な職種職域があります。幅広い選択肢の中から自身の適性に応じた分野で活躍できます。

○募集日程

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
キャリア採用幹部	大卒以上の方で、応募資格に定められた学部・選考学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある方	2026年 8月3日～ 10月9日	【陸】 2026年10月30日 【海】 2026年11月6日または9日 【空】 2026年11月9日
技 術 曹	20歳以上で国家資格免許等を保有する方	2026年 8月3日～ 10月9日	【陸】 2026年10月29日・30日 【海】 2026年11月6日または9日 【空】 2026年11月9日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	【推薦】 男子で中卒（見込含）17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる方 【一般】 男子で中卒（見込含）17歳未満の方	【推薦】 2026年 10月1日～ 11月27日 【一般】 2026年 10月1日～ 2027年 1月14日	【推薦】 2027年1月9日～1月11日 （いずれか1日） 【一般】 1次：2027年1月23日・24日 2次：2027年2月11日～ 2月14日 （いずれか1日）
2等陸・海・空士 （任期制自衛官） ※令和8年3月 応募受付開始の 新しい制度です。	18歳以上33歳未満の方 ※32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方	年間を通じて 行っております。	受付時または各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。

お問い合わせ

自衛隊長野地方協力本部 長野県長野市旭町1108番地 長野第2合同庁舎
TEL：026-233-2108

未満児クラス横のテラスに柵設置！

未満児0・1歳児が使用しているクラス横のテラスの柵が新しく設置されました。

子どもたちの遊び場でもあり、スロープとつながっていて園庭への通路にもなっています。

以上児クラスのお友だちと柵越しに交流したり関わったりしている場所でもあります。そしてテラスは避難経路にもなっているため、扉の開閉が安全かつスムーズになり、緊急時にも慌てず、安全に避難することができるようになりました。



広いテラスで危険なくのびのびと遊べます！

開閉がスムーズになり
避難経路も安全に確保できます！



木のおもちゃ贈呈式

8月28日(金)に松本木曾会（木曾郡出身者や木曾に興味のある方の会）から木のブロックの寄贈がありました。

子どもたちの手になじむ大きさで木のぬくもりが感じられる素敵なプレゼントでした。木育の一貫として大切に遊びに取り入れていきたいと思えます。



夏の遊びを楽しみました

子育て支援センターでは毎年夏に、テラスにプールを設置しています。広場開放にきてくれた親子さん、一時保育でお預かりのお子さん。



タライで水遊びもしました

この夏もたくさんの利用がありみんなでプール遊びを楽しみました。初めは怖くてプールに入ることを嫌がっていたお子さんも、夏が終わるころには顔に水がかかってもへっちゃらになり、子どもたちの成長が目に見えて感じられた夏となりました！また来年もたくさん入りに来てね♪

放課後児童クラブ日記

7月23日(休)から8月18日(休)までは小学校が夏休みのため、児童クラブは1日開所をしていました。

多い日は50名近い子ども達が来て過ごしました。水遊び、調理実習・木工ワークショップ・物作り体験などを行いました。調理実習では慣れない手つきながらも栄養士さん食改の皆さんのご指導のもと、無事美味しい食事を作ることができました。

今年の夏休みも地域の皆さんのご協力で安全に楽しく過ごすことができました。



高学年の調理実習

メニューは…

- ★えびピラフ ★ABCスープ
- ★果物(メロン・ミカン〇)

です。美味しく上手にできたので、みんな、おかわりをしていました😊



野菜を切る難所も、無事に乗り越えました😊

料理は火加減も大事なポイント👩🍳



身体を動かす遊びが大好きな子ども達は水遊びのない日も元気です😊



夏休み中は水遊びもしました♪
全身に水を浴びて暑さも吹き飛ばしていました😊



10月は「行政相談月間」です ～暮らしの中の困りごと、お気軽にご相談ください～

毎年10月は、総務省が定める「行政相談月間」です。行政相談は、国や県、村などの行政サービスに対する苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる中立・公正な立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

行政相談は、「どこに相談して良いか分からない」「制度の仕組みが良く分からない」「手続きについて聞いてみたい」といったお困りごとに対し、総務大臣から委嘱された行政相談委員が応じています。また、総務省行政相談センター「きくみみ長野」（電話：0570-090110）でも受け付けています。

当村では、次の日時で相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

- ◇日 時：10月13日(火) 午前10時～正午
- ◇場 所：幸せテラスまめのわ 相談室
- ◇相談受付：行政相談委員

人権に関する相談窓口について ～一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください～

日本では、「インターネット上の誹謗中傷」や「職場でのパワーハラスメント・いじめ」、そして「近所トラブル」など、私たちの身の回りでは様々な人権に関する悩みがあります。

「人権を尊重する」とは、相手のことを自分のことと同じように考え、大切にすることです。思いやりの心をもって、お互いの違いや多様性を認め合うことが、誰もが幸せに暮らしていける「人権が尊重された社会」を築きます。

皆で人権を尊重し合い、住みよい村づくりを進めていきましょう。

【こんなお悩みはありませんか？】

- インターネットやSNSでの誹謗中傷・プライバシー侵害
- 近隣トラブル（騒音、境界、うわさなど）
- 職場でのパワーハラスメントやいじめ、人間関係の悩み
- その他、誰にも相談できずに困っていること

「これって相談してもいいのかな」と思うようなことでも、どうぞお気軽にご相談ください。関係機関と連携して真摯に対応いたします。

なお、相談内容の秘密は固く守られますので、安心してご連絡ください。

お問い合わせ 本祖村役場 住民福祉課（住民係） ☎ 36-2001

大型プラスチック資源を木曽クリーンセンターで無償回収します

これまで、容器包装プラスチック以外のプラスチック製品は可燃ごみとして処分いただいておりましたが、令和8年10月から100%プラスチック素材で、長辺30cmを超える指定品目は「大型プラスチック資源」として、木曽クリーンセンターで無償回収いたします。

指定品目等の詳細については、今後木曽クリーンセンターから案内させていただきます。今後もリサイクルにご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 木曽クリーンセンター ☎ 24-3131

**「屋外広告物」を表示・設置・管理している皆さま
屋外広告物による危害防止のため「定期的な点検」が義務付けられています**

近年全国的に、適切に管理されていない屋外広告物が見受けられ、平成27年2月には札幌市において建物に取り付けられた看板が落下、歩行者を直撃する重大事故が発生しました。このような状況を受け、長野県では「屋外広告物条例」を一部改正しました。

これにより、平成29年10月1日より、屋外広告物の管理者等は、日常の補修その他の管理に加え、風雨や経年劣化によって屋外広告物に倒壊・落下のおそれ等が生じないよう、「定期的な点検」を行うことが義務となりました。

⇒詳しい制度の内容、点検資格者、点検記録の様式は、ホームページをご覧ください。



<https://www.pref.nagano.lg.jp/toshikei/kurashi/sumai/kokoku/jore/index.html>

お問い合わせ 長野県建設部 都市・まちづくり課 景観係 ☎ 026-235-7348(直)

ハロウィンジャンボ宝くじ 発売中です！

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月16日(水)から10月16日(金)まで全国で2種類同時に発売されます。



ハロウィンジャンボ宝くじ

1等 2億円×12本
前後賞各 1億円×24本
2等 1億円×24本 (昨年の2倍)
※当せん本数は、販売総額が360億円・12ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ

1等 2,000万円×50本
前後賞各 1,000万円×100本
2等 1,000万円×100本 (昨年の2倍)
※当せん本数は販売総額150億円・5ユニットの場合

この宝くじの収益金は、市町村の
明るいまちづくりや環境対策、
高齢者対策など地域住民の
福祉向上のために使われます。

- 宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分されますので、長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。



デジタル庁

**本人確認は
マイナアプリで**

マイナ

詳しくはこちら

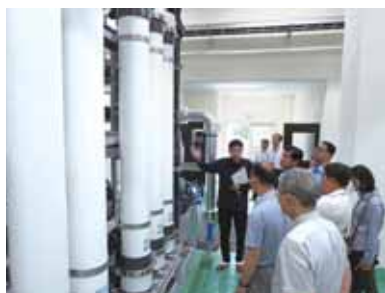
TOPICS

カンボジア シェムリアップ州の皆さんが来村されました



7月15日(水)、カンボジア シェムリアップ州のイン・キムリャング副知事ほか4名が、村の水道事業を視察するため来村されました。

シェムリアップ州は、世界的に有名なアンコールワットを有する観光地ですが、水源が少なく、井戸からも十分な水量を確保することが難しいなど、水道事業に課題を抱えているそうです。一方、源流の里である木祖村は、豊かな水源に恵まれ、住民に安全で安定した水を届けながら、実質2名の職員で水道事業を運営しています。こうした取り組みに関心を持っていたが、今回の視察地に木祖村が選ばれました。



当日は、数原浄水場や味噌川ダム管理署などを訪れ、水道施設や水源確保の取り組みについて見学されました。シェムリアップ州の皆さんは、設備や技術に大変興味を示され、熱心に視察されていました。

水を通じた今回のご縁を大切に、今後、シェムリアップ州の水道事業の発展に向けてお力になればと考えています。

数原宿に設置された「ポケふた」とは？

★ ポケモンがデザインされたマンホール蓋「ポケふた」は、ポケモンと日本各地の魅力を同時に発信することを目的に、株式会社ポケモンが全国の自治体へ寄贈しているもので、1枚1枚デザインが異なる世界でただひとつだけのマンホール蓋です。

木祖村の「ポケふた」は、木曽川源流の里らしく、川の流れや木々をイメージした風景とともにポケモンたちが生き生きと描かれたものとなっており、森の木々を自在に操る「オーロット」と、その体の上で戯れるでんきりすポケモンの「パチリス」、ことりポケモンの「ココガラ」が描かれています。



©Pokémon. ©Nintendo/
Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・
Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・
ゲームフリークの商標です。

緊 急 当 番 医

月	日	医 院 名	町村名	電 話	月	日	医 院 名	町村名	電 話
10	4	木曽みたけ診療所	木曽町	46-2266	11	1	田 澤 医 院	木曽町	44-2008
	11	奥 原 医 院	木祖村	36-2264		3	古 根 医 院	大桑村	55-1188
	12	原 内 科 医 院	木曽町	22-2678		8	大 脇 医 院	上松町	52-2023
	18	王 滝 村 診 療 所	王滝村	48-2731		15	木曽みたけ診療所	木曽町	46-2266
	25	芦 沢 医 院	上松町	52-2018		22	奥 原 医 院	木祖村	36-2264
						23	王 滝 村 診 療 所	王滝村	48-2731
						29	原 内 科 医 院	木曽町	22-2678

変更のある場合がありますので、ながの医療情報Net (<http://www.qq.pref.nagano.lg.jp>) にてご確認ください。

※広報きそ等で村民の方が写っている写真を使用させていただく場合がございます。ご協力の程お願いいたします。

村民のうごき ()内は対前月比

	人 口	男	女	世帯数
8月	2,429(±0)	1,141(-2)	1,288(+2)	1,074(±0)
9月	2,428(-1)	1,140(-1)	1,288(±0)	1,078(+4)

広報きそ 398号 (令和8年9月24日発行)

編集/発行: 長野県木祖村 総務課

TEL: 0264-36-2001 FAX: 0264-36-3344

ホームページアドレス: <https://www.vill.kiso.nagano.jp>

この広報誌は、地球に優しい再生紙を使用しています